

# 学校教育におけるICT活用状況について

資料 7

## 1 1人1台端末の配布状況

小学校、中学校等：約10万台  
(GIGAスクール構想による)  
高等学校等：約2万台  
(県独自予算による)

令和2年度末までに対象学校への配布作業を完了済み(私立高等学校を除く)

## 2 令和3年7月末時点の利活用状況

### 1人1台端末の利用状況



### 1人1台端末の利用頻度



出典：「端末利活用状況等の実態調査」(令和3年7月末時点 文部科学省)

## 3 課題

端末の活用により様々な学びの可能性があるものの、現場の教員の対応力向上が急務となっている。

### 【義務教育】

急激な学習環境の変化への全教員の順応  
(順応できなければ、教育機会の確保と教育水準の維持・向上が達成できなくなるため)

### 【高等学校】

学校間でクラウドを活用した学習指導やオンライン授業の実施に向けた対応に差が見られる。

### 【特別支援学校】

- ①教員のICT活用指導力の向上が必要
- ②各校情報担当者の負担が増している
- ③ICT機器及びWi-Fi接続等のトラブルへの対応

## 4 今後の対応

- 授業への活用の調査研究、検証、成果普及をパッケージにした「ICTを活用した秋田の教育力向上事業」により全県的に活用力を向上させる。
- 各校にICT活用推進リーダーを配置。推進リーダーに対する研修を実施した後、各校において校内研修会を開催し、教員の対応力を向上させる。
- 端末不良、接続不良等のトラブル解消方法の共有する。
- 私立高校においては1人1台端末が未整備であることから、機器の導入に要する経費の一部を補助することで、ICT教育の推進を図る。

